第33回火の国旗全国高等学校空手道優勝大会

参加道場及び審判員、役員、補助員

R2年12月10日

熊本日日新聞社・熊本県空手道連盟

コロナウィルス感染予防ガイドラインについて

**【会場入場者全員を対象とします。】**

**（１）コロナウィルス対応及び入場者の条件**

①　大会当日会場に入場する選手、監督コーチ、大会役員、審判、補助員、取材者は事前に名簿と2週間の検温記録表を大会本部へ提出する。大会後2週間、検温し記録すること。

②　入場前に検温します。37.0℃超えはお断りします。（37.0℃はOKです。）

体育館入口で検温します。１ｍ間隔を維持してください。

　　★稀に37.0前後が定温の方がいます。要相談とします。

③　原則無観客で行う。ただし、チームの監督コーチ各1名の入場を認める。

　　　④　3密を避けるように協力願います。ソーシャルディスタンスにご協力ください。

　　　⑤　大会会場には消毒液を準備します。各自、随時使用してください。

　　　⑥　入場時に消毒シートをお渡しします。会場を去る時に、着座したシート等を消毒してください。

　　⑦　マットの消毒も課せられています。区切りの良いタイミングにマット消毒を行います。

⑧　トイレ等の消毒も課せられています。特にトイレは綺麗に使用願います。

　　　⑨　会場内での飲食はお控えください。

　　　⑩　水分補給時、コップでの回し飲みは禁止します。

　　　⑪　適時、換気を行います。ご協力ください。

**（２）大会参加、運営について**

　　　①　大会参加の同意書を提出して貰います。

②　空手道衣、防具等の使いまわしは禁止です。

　　③　組手用メンホーに、マウスシールドを内部に装着するか、メンホー表面にマウス部分を覆う透明なテープを貼ること。各自で準備すること。

　　④　試合以外はマスク着用とします。

　　⑤　副審はマスク着用です。主審用にマウスシールドを準備します。

　　⑥　審判用笛は禁止です。電視ブザーを審判部で準備します。主審と監査が使用します。

　　⑦　3日の練習試合は行いますが、5日の練習試合は中止とします。

⑧　会場内では、大声は禁止です。違反者は審判よりペナルティが課せられます。

⑨　無観客試合とします。入場者は、役員審判、補助員、選手、及び監督・コーチとします。監督・コーチは1チーム各1名とし、コート入場は監督かコーチのいずれか1名とします。

以上